

令和5年度の事業概況及び決算について

I 事業概況

II 決算

1 財務諸表

- (1) 収支計算書
- (2) 貸借対照表
- (3) 財産目録

2 目で見る「収支計算書」と用語解説

各位

愛知県信用保証協会

令和5年度の事業概況及び決算について

日ごろは、本協会の業務運営に格別のご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。
このたび令和5年度の事業概況及び決算をとりまとめましたのでお知らせします。

I 事業概況

令和5年度の愛知県の景気は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、社会経済活動の正常化が進むなか、個人消費が持ち直し、生産の増加により企業収益は総じてみれば改善しているほか、雇用情勢も改善の動きがみられるなど緩やかに回復しましたが、エネルギー・原材料価格の高騰や人手不足等により依然として予断を許さない状況が続いています。

金融環境をみると、金融機関の貸出は前年を上回っています。一方、株式会社東京商工リサーチ発表の「全国企業倒産状況」では愛知県においても倒産件数は前年を上回っており、増加傾向となっています。

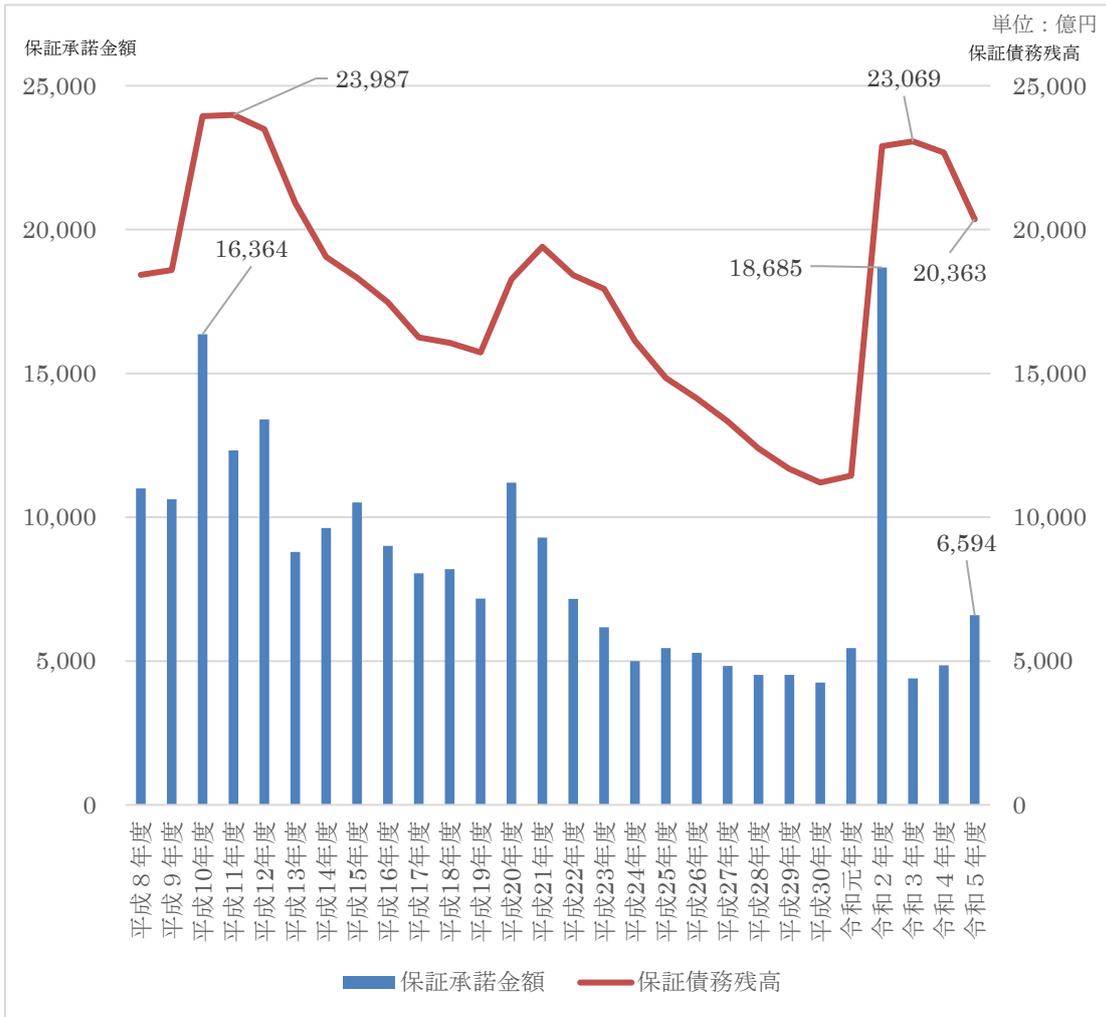
このような環境の下、本協会におきましては、特にコロナの影響を受けた事業者に対する保証制度である新型コロナウイルス感染症対応資金（ゼロゼロ融資）を借換える伴走支援型特別保証制度を主体に金融支援に注力し、令和5年度の保証承諾額は6,594億円（前年度対比135.8%）となり、前年度実績を上回りました。一方で、ゼロゼロ融資の繰上完済も増加しており、保証債務残高は、2兆363億円（前年同期比89.8%）と前年度実績額を下回りました。また、代位弁済額は倒産の増加に伴い、253億円（前年度対比146.0%）と前年度実績を大幅に上回りました。

本協会では県内の中小企業・小規模事業者の様々な課題解決に向けて、ライフステージに応じたきめ細やかな支援を実施していくために、金融機関や各支援機関等との連携を図るとともに、本協会による主体的な経営改善・再生支援等を行うための態勢整備等を行うことで、金融支援と経営支援の一層の強化に取り組んでまいります。今後とも、中小企業・小規模事業者に寄り添い、「ともに歩み、明日の成長をめざして」地域経済の発展に尽力してまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

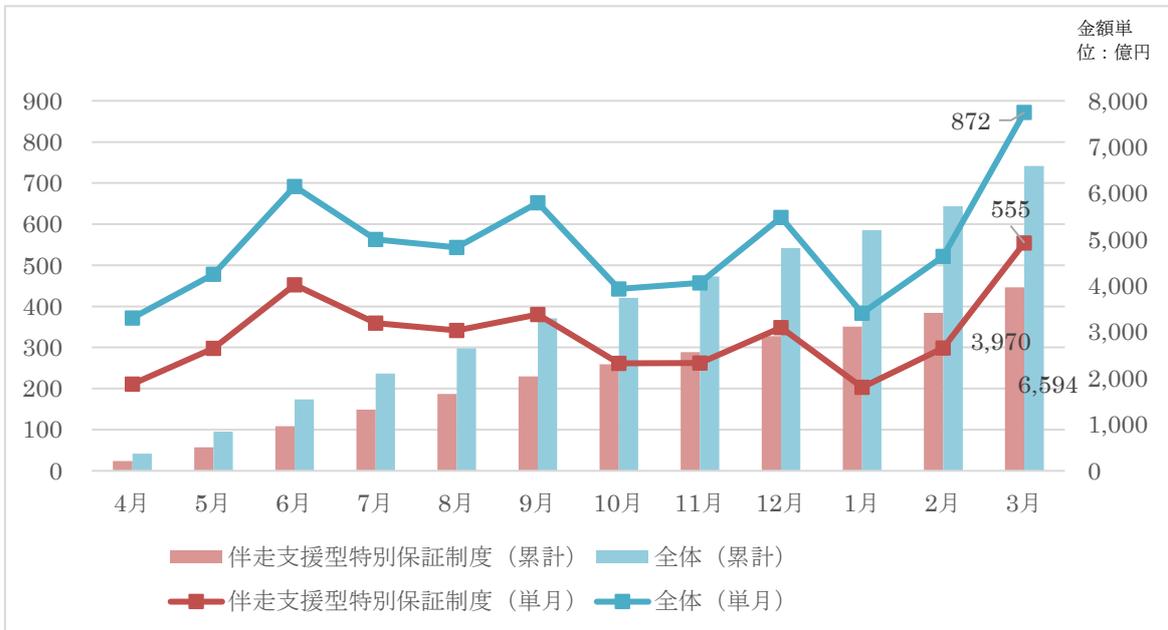
(単位 億円、%)

区 分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	金 額	前年度対比								
保証承諾額	5,454	128.2	18,685	342.6	4,395	23.5	4,855	110.5	6,594	135.8
保証債務残高	11,443	102.1	22,899	200.1	23,069	100.7	22,675	98.3	20,363	89.8
代位弁済額	148	91.8	115	77.6	107	93.1	173	162.0	253	146.0

保証承諾金額、保証債務残高の推移（平成8年度～令和5年度）



保証承諾金額の月別推移（令和5年度）



II 決算

1 財務諸表

(1) 収支計算書（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
経常支出		経常収入	
業務費	4,753,708,791	保証料	20,765,307,566
借入金利息	0	預け金利息	25,620,959
信用保険料	9,302,049,390	有価証券利息配当金	783,246,057
責任共有負担金納付金	0	延滞保証料	0
雑支出	1,570,504	損害金	101,475,123
		事務補助金	50,115,763
		責任共有負担金	841,776,000
		雑収入	109,662,759
経常支出合計	14,057,328,685	経常収入合計	22,677,204,227
経常収支差額	8,619,875,542		
経常外支出		経常外収入	
求償権償却	22,691,075,280	償却求償権回収金	287,440,593
雑勘定償却	11,960,354	責任準備金戻入	14,564,896,150
退職金	2,337,006	求償権償却準備金戻入	4,286,386,600
責任準備金繰入	13,270,298,350	求償権補填金戻入	21,362,961,143
求償権償却準備金繰入	4,558,872,896	保険金	19,708,593,568
その他支出	3,775,648	損失補償補填金	1,654,367,575
		その他収入	375,639
経常外支出合計	40,538,319,534	経常外収入合計	40,502,060,125
経常外収支差額	▲ 36,259,409		
制度改革促進基金取崩額	0		
収支差額変動準備金取崩額	0		
当期収支差額	8,583,616,133		
収支差額変動準備金繰入額	4,291,808,066		
基本財産繰入額	4,291,808,067		

(2) 貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
現金	377,916	基本財産	115,276,917,315
預け金	68,087,521,592	基金	4,733,949,000
有価証券	166,651,245,361	基金準備金	110,542,968,315
動産・不動産	8,466,831,773	制度改革促進基金	0
損失補償金見返	138,308,043,580	収支差額変動準備金	54,509,081,395
保証債務見返	2,036,319,764,780	責任準備金	13,270,298,350
求償権	10,132,991,443	求償権償却準備金	4,558,872,896
雑勘定	4,263,395,851	退職給与引当金	3,055,670,052
未収利息	126,494,419	損失補償金	138,308,043,580
未経過保険料	4,010,603,405	保証債務	2,036,319,764,780
その他	126,298,027	借入金	0
合計	2,432,230,172,296	雑勘定	66,931,523,928
		保険納付金	319,029,657
		損失補償納付金	51,154,056
		未経過保証料	66,495,273,741
		未払保険料	8,887,382
		その他	57,179,092
		合計	2,432,230,172,296

(参考)

上表は、信用保証協会法施行規則等に基づいて作成していますが、よりご理解いただくため、一般企業における貸借対照表の表示等に置き換えると次のようになります。

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
【資産】		【負債】	
現金・預け金	68,087,899,508	責任準備金	13,270,298,350
有価証券	166,651,245,361	退職給与引当金	3,055,670,052
動産・不動産	8,466,831,773	借入金	0
求償権	10,132,991,443	雑勘定	66,931,523,928
求償権償却準備金	▲ 4,558,872,896	未経過保証料	66,495,273,741
雑勘定	4,263,395,851	その他	436,250,187
未経過保険料	4,010,603,405	負債合計	83,257,492,330
その他	252,792,446		
		【正味財産】	
		基本財産	115,276,917,315
		基金	4,733,949,000
		基金準備金	110,542,968,315
		制度改革促進基金	0
		収支差額変動準備金	54,509,081,395
		正味財産合計	169,785,998,710
合計	253,043,491,040	合計	253,043,491,040

※次については、備忘勘定で借方・貸方同額のため、上表から除いています。

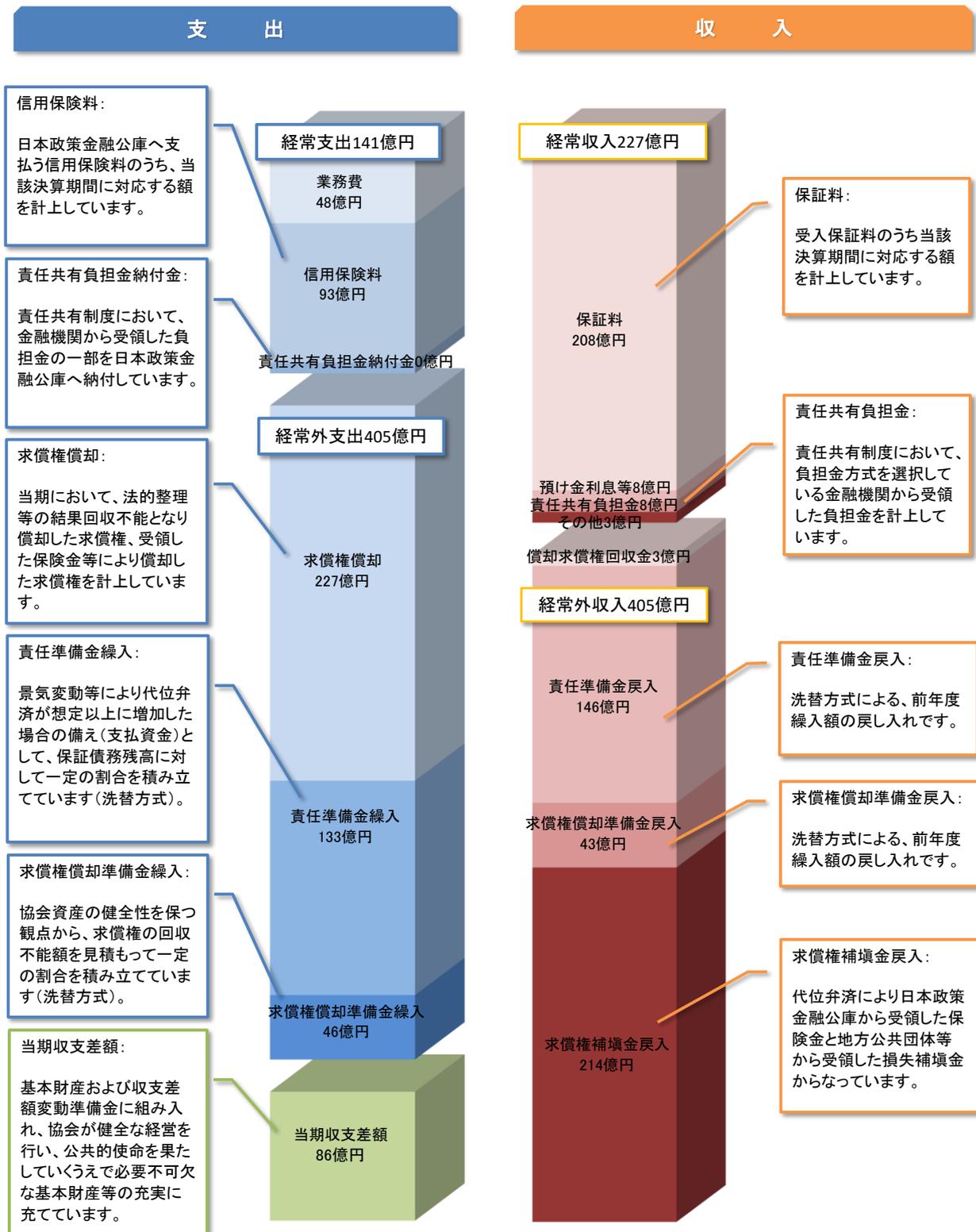
- ・保証債務見返(借方)、保証債務(貸方)2,036,319,764,780円
- ・損失補償金見返(借方)、損失補償金(貸方)138,308,043,580円

(3) 財産目録 (令和6年3月31日現在)

(単位:円)

資 産		負 債	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金	377,916	責任準備金	13,270,298,350
預け金	68,087,521,592	求償権償却準備金	4,558,872,896
有価証券	166,651,245,361	退職給与引当金	3,055,670,052
動産・不動産	8,466,831,773	損失補償金	138,308,043,580
損失補償金見返	138,308,043,580	保証債務	2,036,319,764,780
保証債務見返	2,036,319,764,780	借入金	0
求償権	10,132,991,443	雑勘定	66,931,523,928
雑勘定	4,263,395,851		
合計	2,432,230,172,296	合計	2,262,444,173,586
		正味財産	169,785,998,710

2 目で見る「収支計算書」と用語解説



(注) 数値の単位未満を四捨五入しているため、内訳と合計値が一致しない場合があります。